学校番号	413

令和８年度　情報科

教科	情報	科目	メディアとコンテンツ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	自主作成教材						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

近年ではスマートフォンのアプリが高度になり，画像編集や動画編集といったコンテンツ作成が容易になっています。メディアとコンテンツの授業では各種保存形式による特徴を知識として学び，場合に応じた形式の選択ができる力を身につけてください。また，編集ソフトを活用したコンテンツ作成の基礎的な知識と課題作成によって表現力を養ってください。

2　学習の到達目標

情報に関する科学的な見方・考え方を働かせ，実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して，メディア及びメディアを利用したサービスの活用，コンテンツの制作と発信，それぞれに必要な資質・能力を身につけることをめざす。

【知識及び技能】

メディア及びメディアを利用したサービス，コンテンツの制作と発信について体系的・系統的に理解するとともに，関連する技術を身につけるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】

メディアを利用したサービスに関する課題，情報社会におけるコンテンツの制作と発信に関する課題を発見し，情報産業に携わる者として合理的かつ創造的に解決する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】

メディアを利用したサービスの安全かつ効果的な運用と管理，情報社会で必要とされるコンテンツの創造を目指して自ら学び，メディアを利用したサービスの設計，コンテンツの制作と発信に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	メディアを利用したサービスに関する課題，情報社会におけるコンテンツ制作と発信に関する課題を発見し，合理的かつ創造的に解決することができる。	メディアを利用したサービスの企画，選択，活用，目的に応じた適切なコンテンツの作成・発信などをすることができる	メディアを利用したサービスの安全かつ効果的な運用と管理とコンテンツの創造を自ら学び，主体的かつ協働的に取り組むことができる。

上に示す観点に基づいて，学習のまとまりごとに評価し，学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて，それぞれの観点を適切に配分し，評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
一学期	第1章情報社会とメディアとコンテンツ	第1節 コンテンツの役割と影響	a:情報社会の現状，情報の特性，情報モラルと情報化が個人に及ぼす影響について理解している。 b:ビッグデータの活用例，情報の特性を活用した事例と情報の特性によって生じる事例，SNSの活用など，不特定多数を対象としたコミュニケーションの注意点を挙げることができる。情報技術の活用により加害者にならないための注意点や被害者にならないための対策方法をそれぞれ挙げることができる。 c:情報化が個人に及ぼす影響について考え，自らの情報活用について振り返り，改善方法などを提案しようとしている。	確認テスト ワークシート	ワークシート 行動観察	ワークシート 行動観察
		第2節 メディアの種類と特性	a:知的財産権，著作物を適切に利用，公開する方法を理解している。個人情報とプライバシーについて理解し，それらを保護する技能を身に付けている。 b:知的財産権が産業や文化の発展に与えている影響について説明することができ，個人情報とプライバシーを適切に取り扱う際の注意点を挙げることができる。 c:問題解決するために，知的財産権を適切に活用し，主体的に創作活動に参画しようとしている。	確認テスト ワークシート	ワークシート 行動観察	ワークシート 行動観察
		第3節 情報技術が築く新しい社会	a:社会の中で利活用されている情報技術について理解している。 b:様々な電子商取引の仕組みについて，情報技術について実例を挙げて説明することができる。 c:社会の中の情報システムについて興味関心を持ち，情報技術を問題解決に役立てる方法を提案しようとしている。	確認テスト ワークシート	ワークシート 行動観察	ワークシート 行動観察

	第2章 メディアと情報デザイン	第1節 メディアとコミュニケーション	a:メディアの特性について理解し，コミュニケーションの形態の違いやインターネットを活用したコミュニケーションの特徴について理解している。 b:伝達する情報に応じて適切に表現メディアや情報メディアを選択して表現することができる。情報の信憑性や信頼性について吟味し，真意を読み解くことができる。コミュニケーションの特性を考え，目的に沿った方法を選択することができる。また，適切かつ効果的にコミュニケーションを図るために，情報メディアを選択することができる。 c:情報メディアや表現メディアを活用し，主体的に情報を発信しようとしている。メディアから収集する情報を批判的に思考し，主体的に読み解こうとしている。自らのメディア活用について振り返りより効果的な表現や情報伝達ができるように改善しようとしている。コミュニケーションを図る活動を行い，自己評価や相互評価に基づいて技能を改善しようとしている。	確認テスト ワークシート	ワークシート 行動観察 作成課題	ワークシート 行動観察 自己評価 相互評価
		第2節 情報デザイン	a:社会の中で利用されている情報デザインについて理解し，情報を正確にわかりやすく伝える方法について理解している。 b:情報バリアフリーやユニバーサルデザインについて身近な例を挙げることができ，目的に沿って情報を視覚化し配色を考えて表現することができる。 c:効果的なコミュニケーションや問題解決のために，主体的に情報を整理したり，わかりやすく伝達したり，操作性を高めたりする努力をしようとしている。	確認テスト ワークシート 作成課題	ワークシート 行動観察 作成課題	ワークシート 行動観察

		第3節 情報デザインの実践	a:文書を作成するための手順，プレゼンテーションの手順とスライド作成，Web ページの作成方法について理解している。 b:目的に沿って，情報を収集し，構成やレイアウト等の体裁を考えながら，理解しやすい文書を作成することができる。スライド資料を作成し，適切かつ効果的にプレゼンテーションを行うことができる。情報デザインを配慮した Web ページを作成することができる。 c:文書の構成やレイアウトについて自ら進んで工夫し，教員の助言や相互評価に基づいて改善しようとしている。説得力を持たすためにスライド作成やリハーサルを主体的に取り組み，よりよいプレゼンテーションを行おうとしている。情報伝達の目的に適合するコンテンツ制作に努め，試行錯誤しながら技能を高めようとしている。	確認テスト ワークシート 作成課題	ワークシート 行動観察 作成課題	ワークシート 行動観察 自己評価 相互評価
二学期	第3章 コンテンツの制作	第1節 静止画のコンテンツ	a:静止画による表現の有効性について理解している。 画像編集ソフトの使い方を学び，目的に沿った静止画コンテンツの作成することができる。 b:目的に沿った自主製作課題のポスターを作成することができる。 C:作品制作に関するワークシートを完成させ，自己評価・相互評価を用いて振り返りすることができる。また，振り返りを基に課題の改善に努めることができる。	確認テスト 実技練習課題	ワークシート 行動観察 作成課題	ワークシート 行動観察 自己評価 相互評価

		第 2 節 音・音声のコンテンツ	a: 音・音声による表現の有効性について理解している。 音楽作成ソフトや編集ソフトの使い方を学び，再生時間・音量・データ容量・圧縮形式について理解し音声コンテンツの作成をすることができる。 b:自主製作課題の音声データを作成し，テーマ・やイメージを表現することができる。 c: 作品制作に関するワークシートを完成させ，自己評価・相互評価を用いて振り返りすることができる。また，振り返りを基に課題の改善に努めることができる。	確認テスト 実技練習課題	ワークシート 行動観察 作成課題	ワークシート 行動観察 自己評価 相互評価
三学期	コンテンツ制作と発信	第 1 節 動画のコンテンツ	a: 動画による表現の有効性について理解している。 動画編集ソフトの使い方を学び，再生時間・音量・データ容量・圧縮形式について理解し動画コンテンツの作成をすることができる。 b:自主製作課題の動画データを作成し，様々な表現方法を実践することができる。 c: 作品制作に関するワークシートを完成させ，自己評価・相互評価を用いて振り返りすることができる。また，振り返りを基に課題の改善に努めることができる。	確認テスト 実技練習課題	ワークシート 行動観察 作成課題	ワークシート 行動観察 自己評価 相互評価
		第2節 コンテンツの発信	a:コンテンツを発信するための様々な手法について理解している。 機器や環境における表示の互換性についても理解している。 b: 複数の種類のコンテンツの統合と編集することができ目的に沿った手法を選択することができる。また，選択理由をプレゼンし説明することができる。 c:グループワークにおける自己の役割を理解し，主体的かつ協働的に参加・行動することができる。	確認テスト ワークシート	ワークシート グループワーク 行動観察 作成課題	ワークシート グループワーク 行動観察 相互評価 自己評価

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度